

平成20年9月期 決算説明会

株式会社シーエスアイ
M^{Others} 4320

目次

- 1.平成20年9月期 業績 (3～ 8頁)
- 2.通期見通し (9～ 12頁)
- 3.医療業界動向 (13～ 33頁)
- 4.電子カルテシステム開発事業の事業方針 (34～ 37頁)
- 5.ペットサイト運営事業の取り組み (38～ 41頁)

平成20年9月期 業績

損益計算書（連結）抜粋

金額単位：百万円

連結	平成19年9月期 実績	平成20年9月期 実績	前期比 増減額	前期比
売上高	3,619	3,394	△225	93.8%
売上総利益	792	1,027	235	129.6%
売上総利益率	21.9%	30.3%	—	—
営業利益	77	270	193	349.8%
経常利益	83	281	198	336.8%
当期純利益	71	157	86	221.5%

（記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。）

■平成19年9月期に比べ売上高減少も、利益性大幅改善

電子カルテシステム開発事業

■ 電子カルテシステム開発事業

金額単位：百万円

連 結	平成19年9月期 実績		平成20年9月期 実績		前期比	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	比率
売 上 高	3,178	100.0%	2,894	100.0%	△284	91.1%
売 上 原 価	2,438	76.7%	1,953	67.5%	△485	80.1%
売 上 総 利 益	739	23.3%	940	32.5%	201	127.2%

(記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

(平成19年9月期)

■ 大型物件等の影響もあり、ハードウェア・部門システムの売上増

(平成20年9月期)

■ 収益性の高いパッケージ製品「MI・RA・IS／EX」の売上中心

受託システム開発事業/ウェブサイト運営事業

■ 受託システム開発事業

金額単位：百万円

連 結	平成19年9月期 実績		平成20年9月期 実績		前期比	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	比率
売 上 高	433	100.0%	428	100.0%	△5	98.8%
売 上 原 価	370	85.4%	373	87.1%	2	100.7%
売 上 総 利 益	63	14.6%	55	12.9%	△7	87.4%

(記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

■ ペットサイト運営事業

金額単位：百万円

連 結	平成19年9月期 実績		平成20年9月期 実績		前期比	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	比率
売 上 高	7	100.0%	71	100.0%	64	949.4%
売 上 原 価	16	225.0%	39	54.6%	22	230.4%
売 上 総 利 益	△9	△125.0%	32	45.4%	41	—

(記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

受注の状況（連結）

■セグメント別の受注高と受注残高

金額単位：百万円

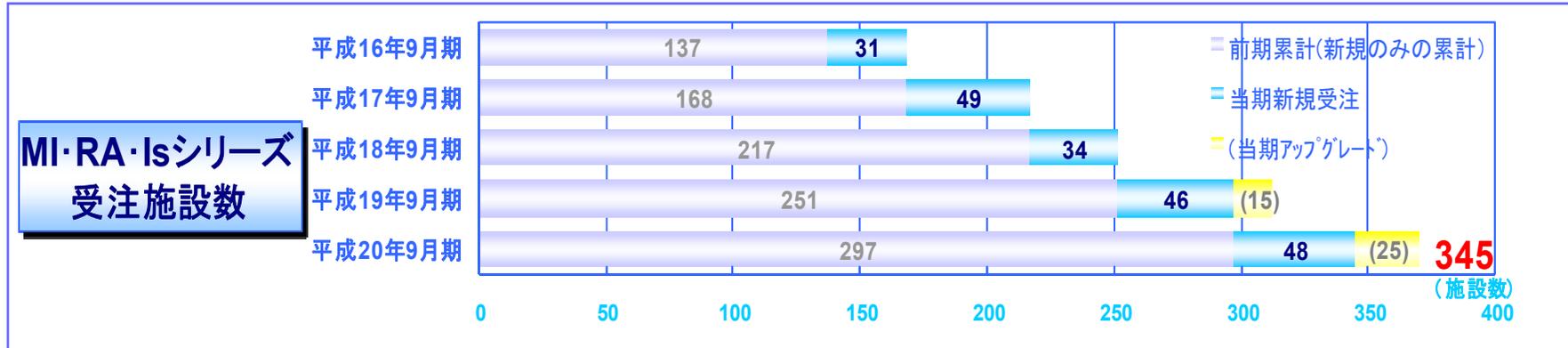
	平成19年9月期 実績		平成20年9月期 実績		前期比 増減額	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
電子カルテシステム開発	2,581	863	3,135	1,105	554	241
受託システム開発	440	14	434	20	△6	6
ペットサイト運営	7	—	71	—	64	—
合計	3,029	877	3,641	1,125	611	247

（記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。）

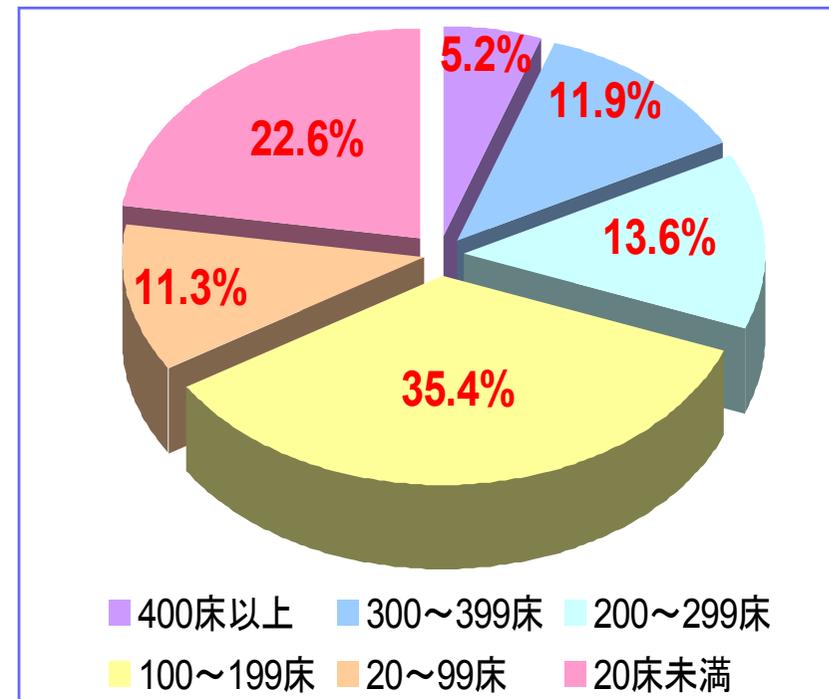
■平成20年9月期の受注が好調に推移したことより、受注高・受注残高ともに平成19年9月期に比べ増加

受注の状況 (電子カルテシステム開発事業)

■ MI・RA・Isシリーズ受注推移と規模別実績 (平成20年9月期期末現在)



規模	件数	
	H19.9月期	H20.9月期
400床以上	15	18
399床～300床	37	41
299床～200床	45	47
199床～100床	102	122
99床～20床	26	39
20床未満	72	78
規模別合計	297	345



※MI・RA・Isシリーズ・・・電子カルテシステム / オーダリングシステム

通期見通し

通期見通し

平成21年9月期 通期業績見通し(連結)

金額単位：百万円

	平成20年9月期 実績	平成21年9月期 計画	差 異	前期比
売上高	3,394	3,870	475	114.0%
営業利益	270	210	△60	77.5%
経常利益	281	204	△77	72.4%
当期純利益	157	123	△34	78.0%

平成21年9月期 通期業績見通し(単体)

金額単位：百万円

	平成20年9月期 実績	平成21年9月期 計画	差 異	前期比
売上高	3,320	3,570	249	107.5%
営業利益	442	185	△257	41.8%
経常利益	460	187	△273	40.6%
当期純利益	△52	105	157	—
1株当たり配当金	500円	500円	—	—

(記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

通期見通し

平成21年9月期 通期業績見通し(電子カルテシステム開発事業)

金額単位：百万円

	平成20年9月期 実績	平成21年9月期 計画	差 異	前期比
売上高	2,894	3,270	375	113.0%
売上原価	1,953	2,330	376	119.3%
売上総利益	940	939	△1	99.9%

平成21年9月期 通期業績見通し(受託システム開発事業)

金額単位：百万円

	平成20年9月期 実績	平成21年9月期 計画	差 異	前期比
売上高	428	300	△128	70.1%
売上原価	373	233	△140	62.4%
売上総利益	55	66	10	119.6%

(記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

通期見通し

平成21年9月期 通期業績見通し (株)プロメディック

金額単位：百万円

	平成20年9月期 実績	平成21年9月期 計画	差 異	前期比
売上高	71	297	226	414.5%
営業利益	△173	23	196	—
経常利益	△180	15	195	—
当期純利益	△182	14	196	—

(記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

(平成21年9月期計画)

■計画の詳細等については、「ペットサイト運営事業の取り組み」参照

医療業界動向

医療の貢献と課題

医療費の推移

医療施設の経営環境

ITの売上推移

ITのメリット

今後のシステム化傾向

医療費については、負担と給付の論議を！
医療との向き合い方の論議を

病院経営は厳しい(費用構造の検討も必要)

IT投資は緩やかながら着実に行われている

ITの効果は十分認識されている

ITの適用が医療機関内から外へ

今後も本マーケットは従来通り緩やかに成長する

病院を中心とした広がりに注目し、下記に対応

- ・広がりに対応出来るシステム
- ・広げるシステム

平均寿命の変遷



平均寿命が延びた要素
(乳幼児死亡率減少要因)

- ★組織化(集団化)
- ★個人の意識変化
- ★医療技術を含む技術進歩
- ★インフラの整備

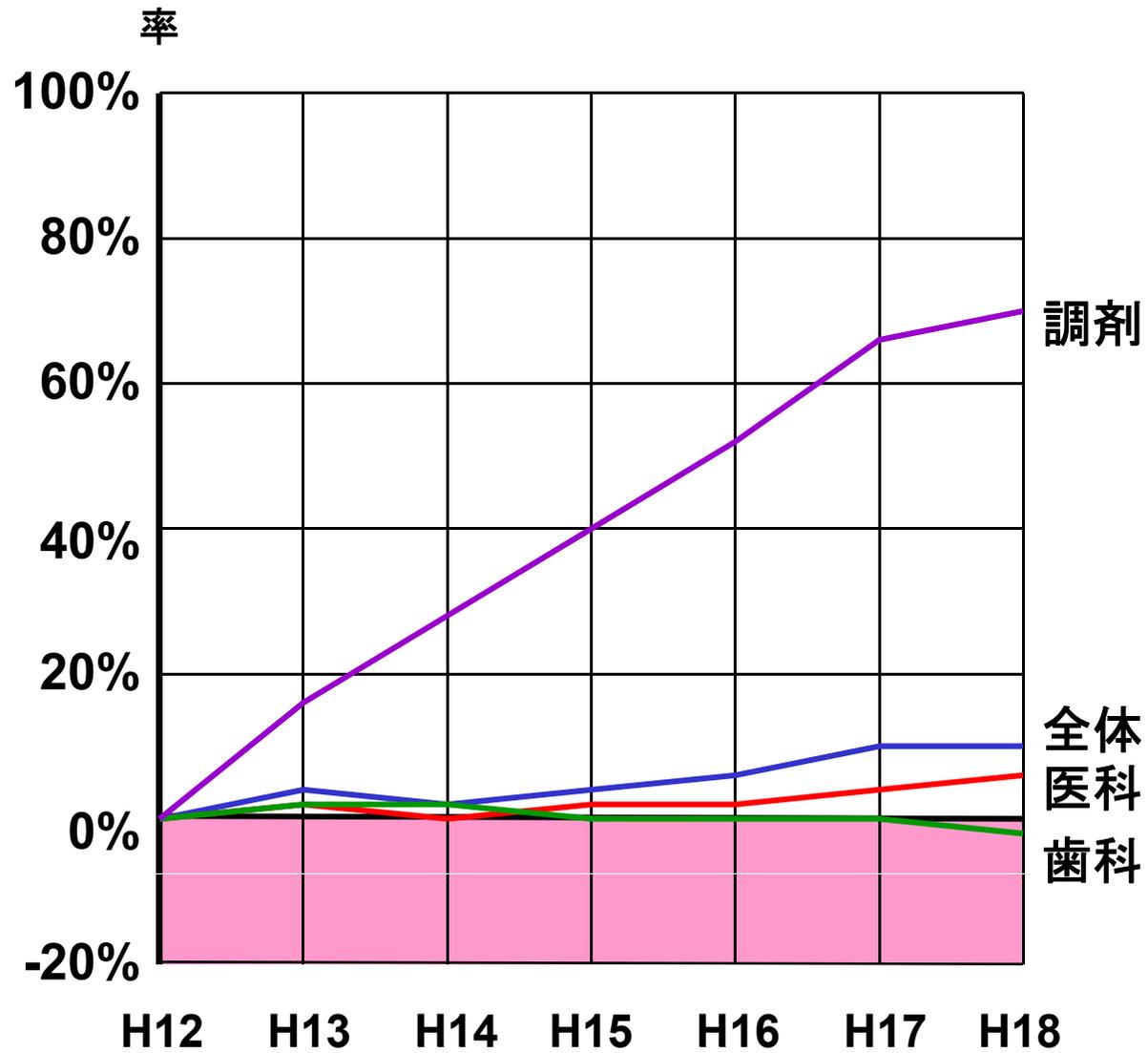
医療費増加の要因

- ★高齢化
- ★医療技術の進展

さらなる下記の議論必要

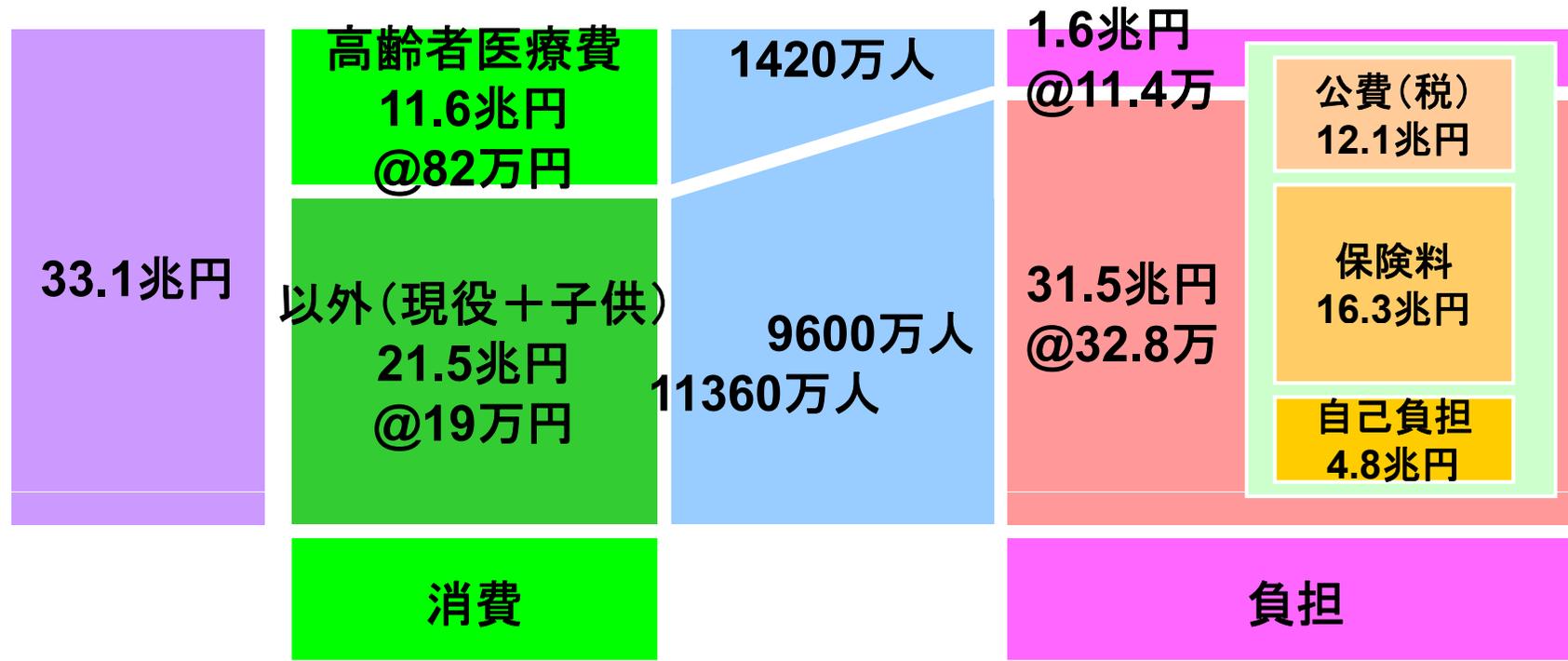
- ★向き合い方
- ★消費と負担

国民医療費の推移(対H12年伸び率)



医療費の消費と負担

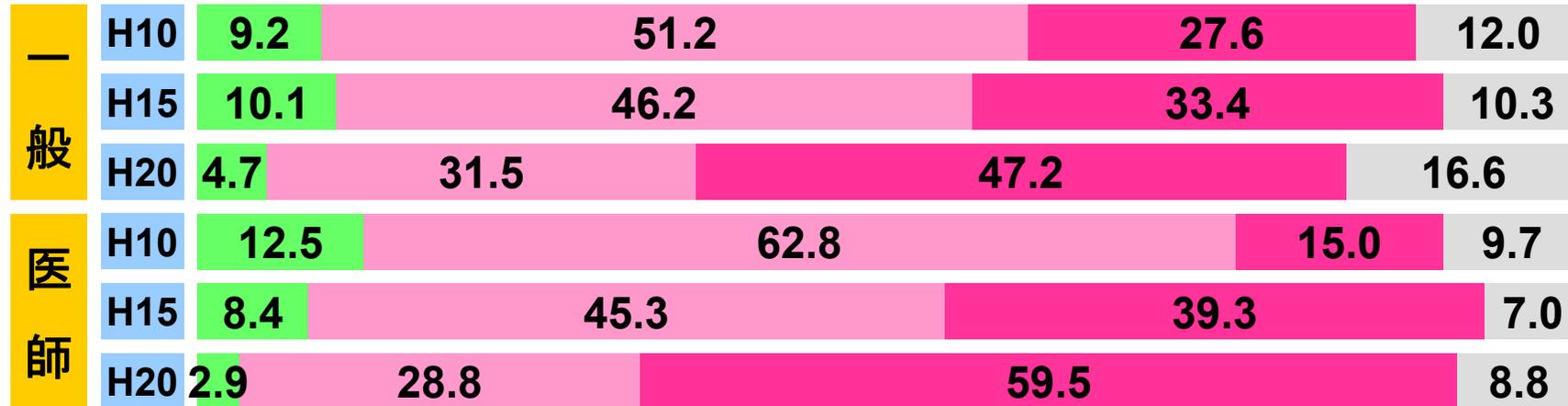
2005年データをもとに試算



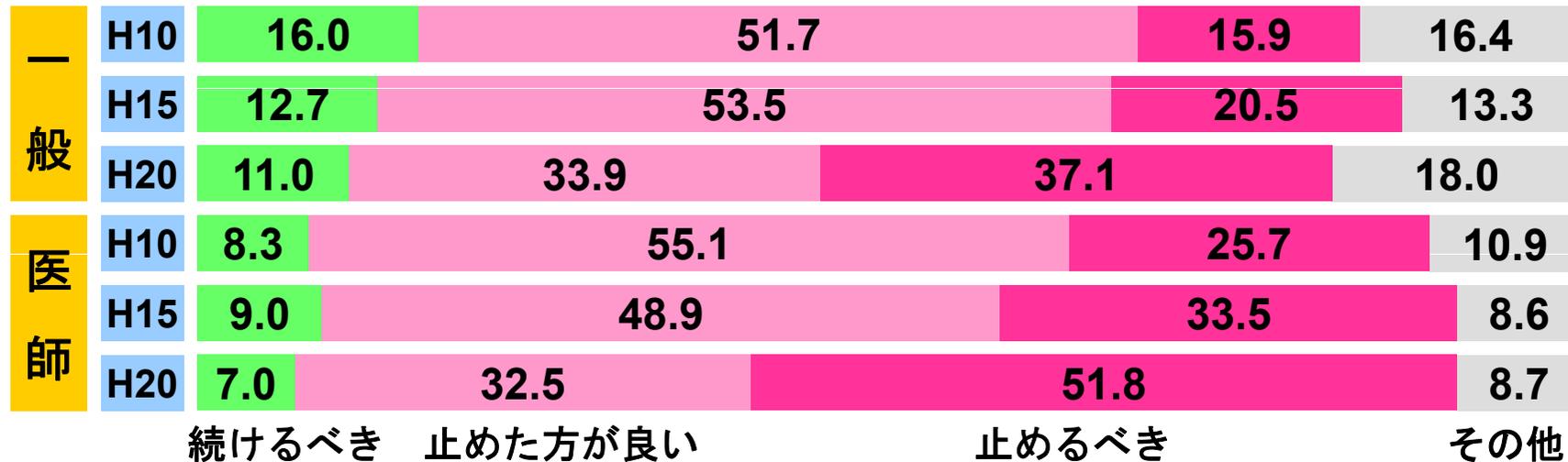
終末期医療

(単位：%)

あなたは、遷延性意識障害で直る見込みがないと診断された場合、延命治療を望むか？



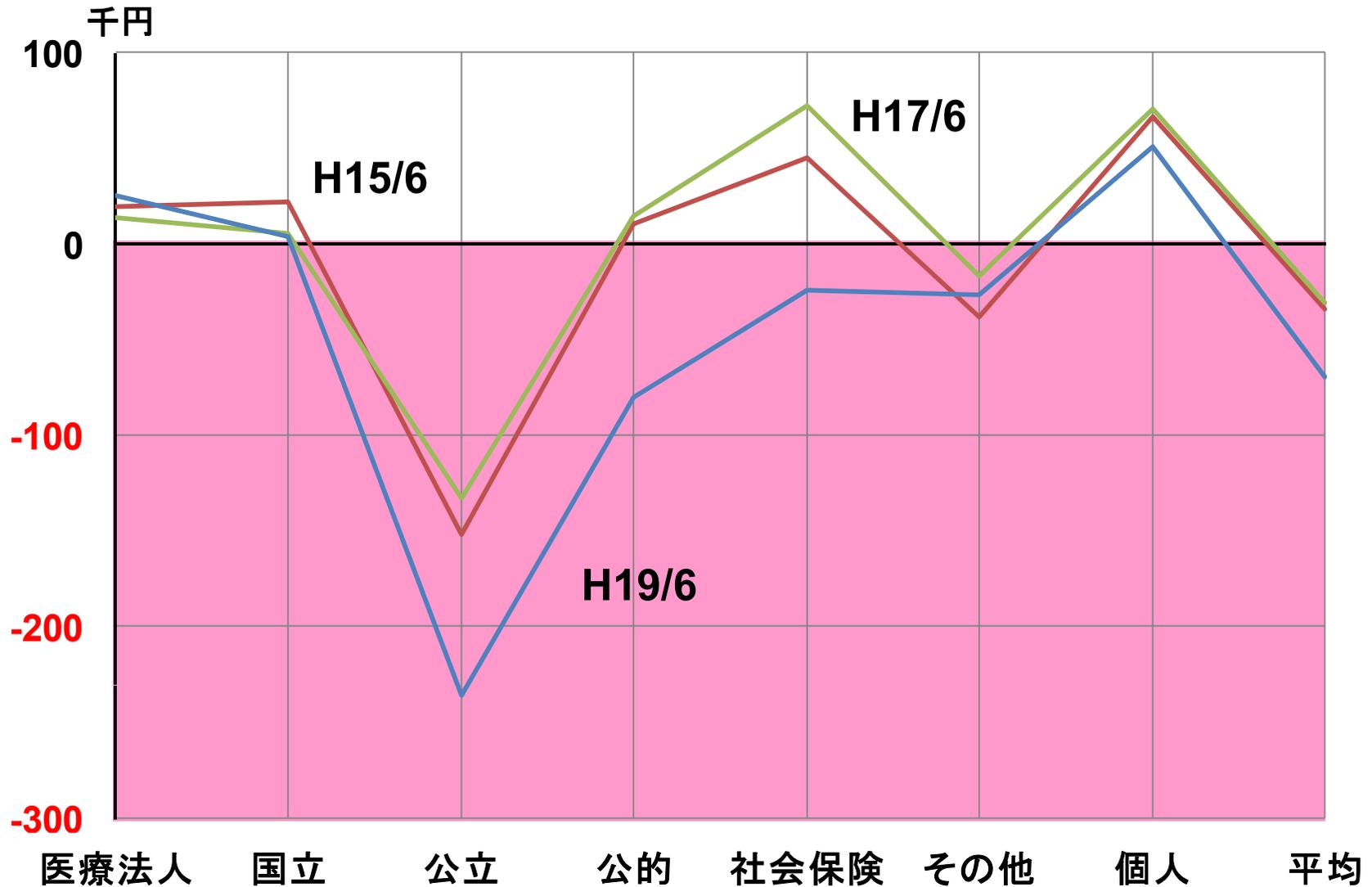
あなたは、ご自身が直る見込みが無く死期がせまっていると告げられた場合、延命治療を望むか？



続けるべき 止めた方がよい 止めるべき その他

医業収支差額推移(経営母体別)

一般病院(集計1)の1床当たりの医業収支差額

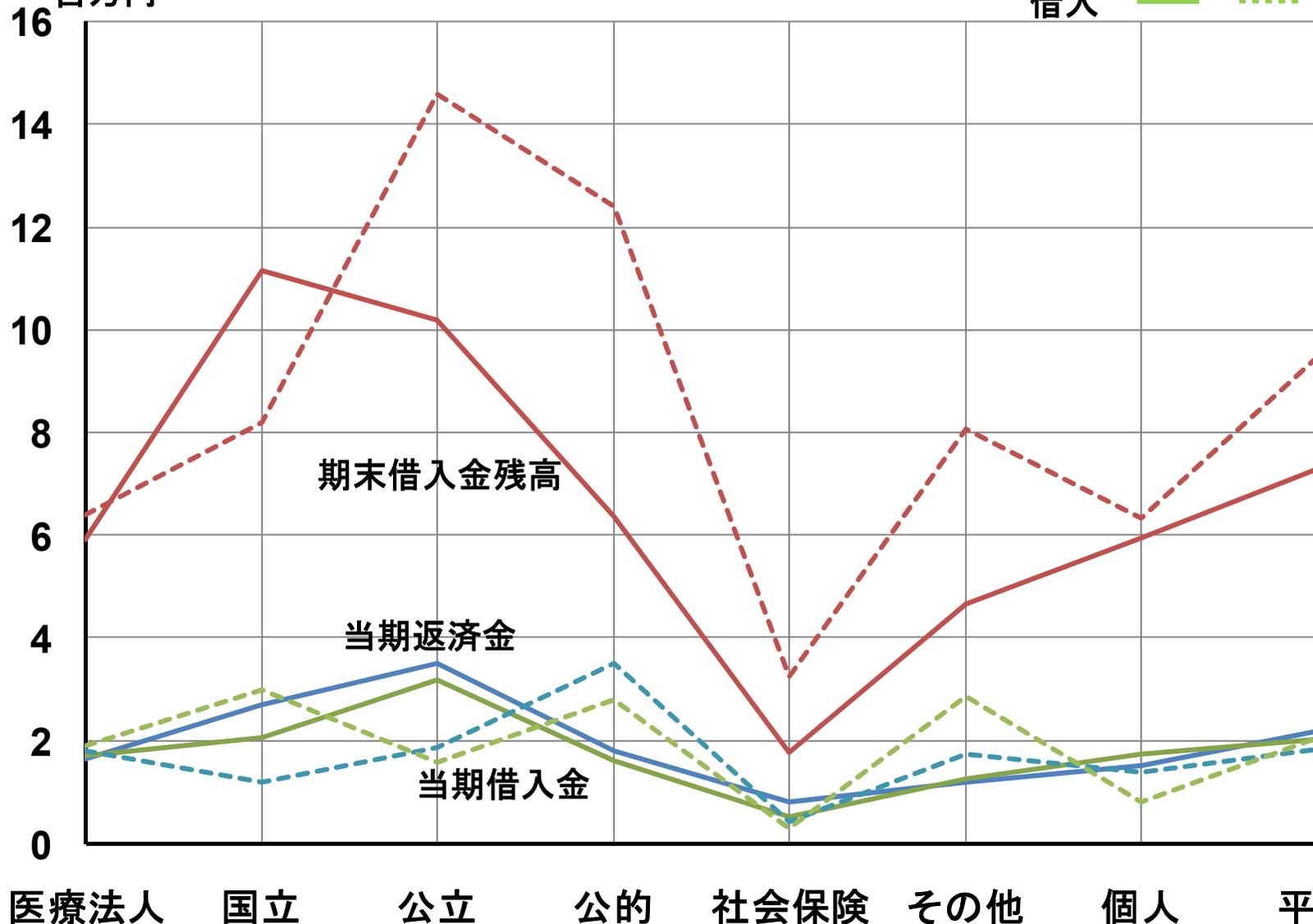


借入金等推移(経営母体別)

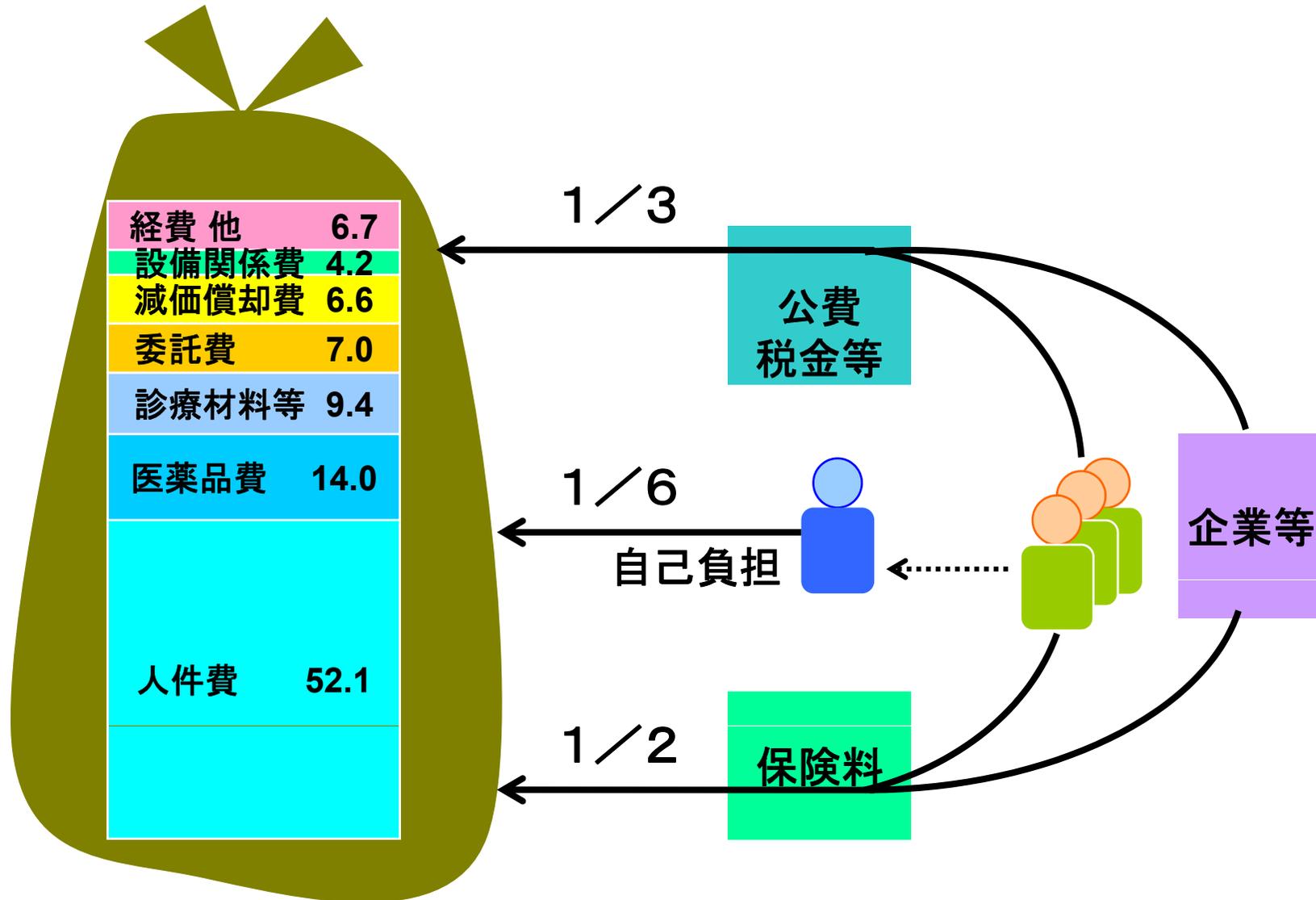
一般病院(集計1)の1床当たり金額

百万円

残高 返済 借入

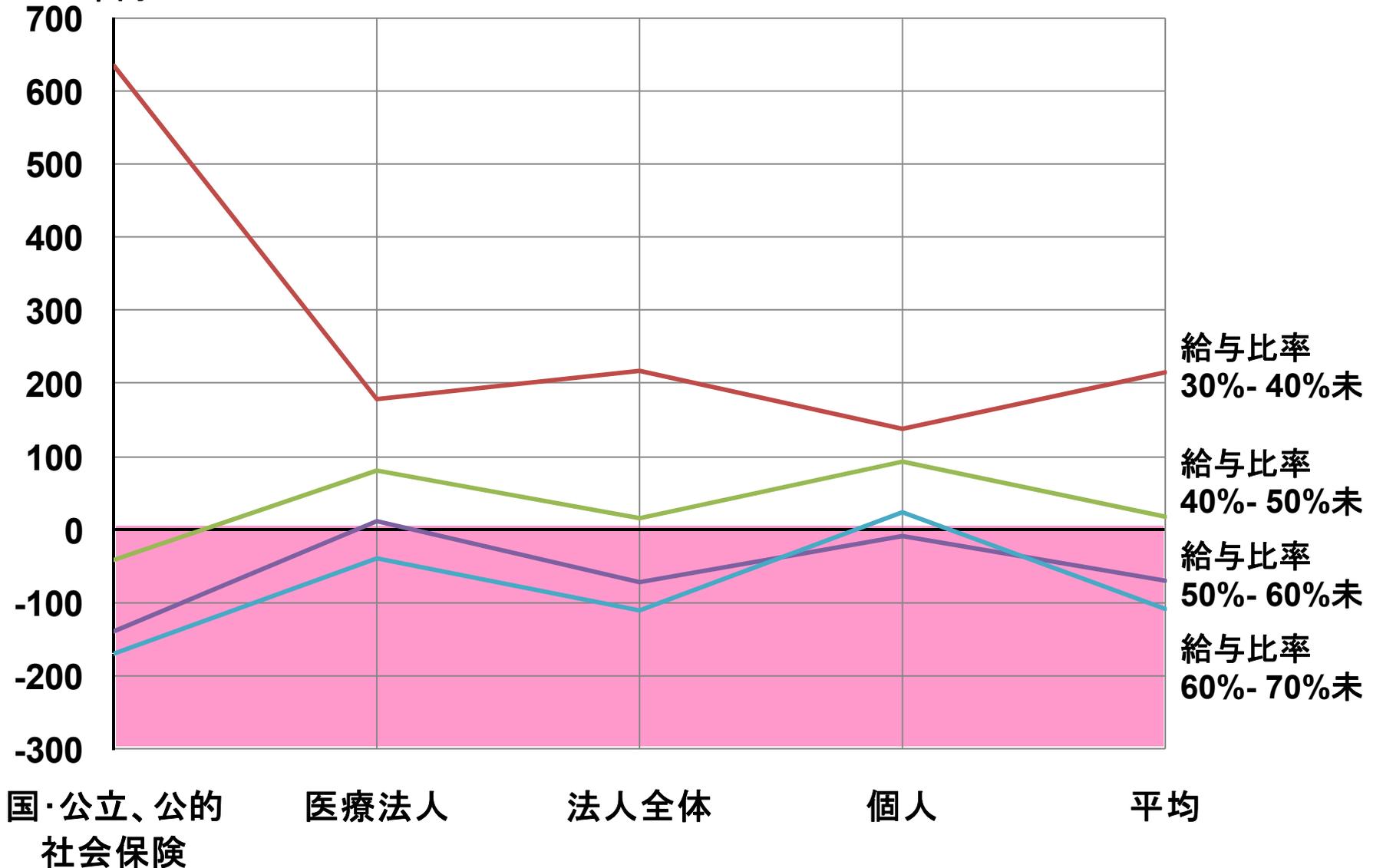


医療費支出内訳



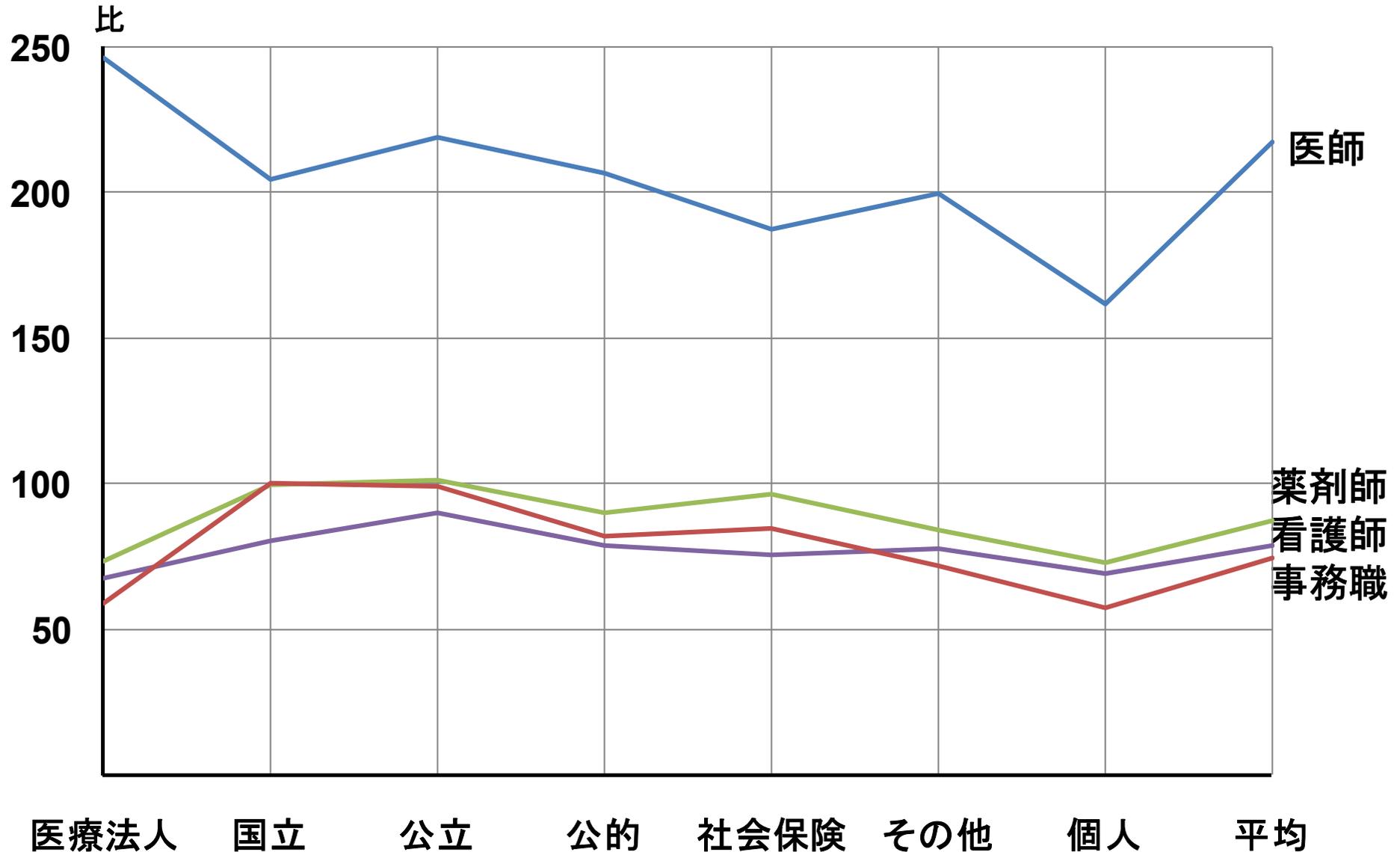
医業収支差(経営母体・給与比率別)

一般病院(集計1)の1床当たりの医業収支差
千円



職種別人件費(経営母体別)

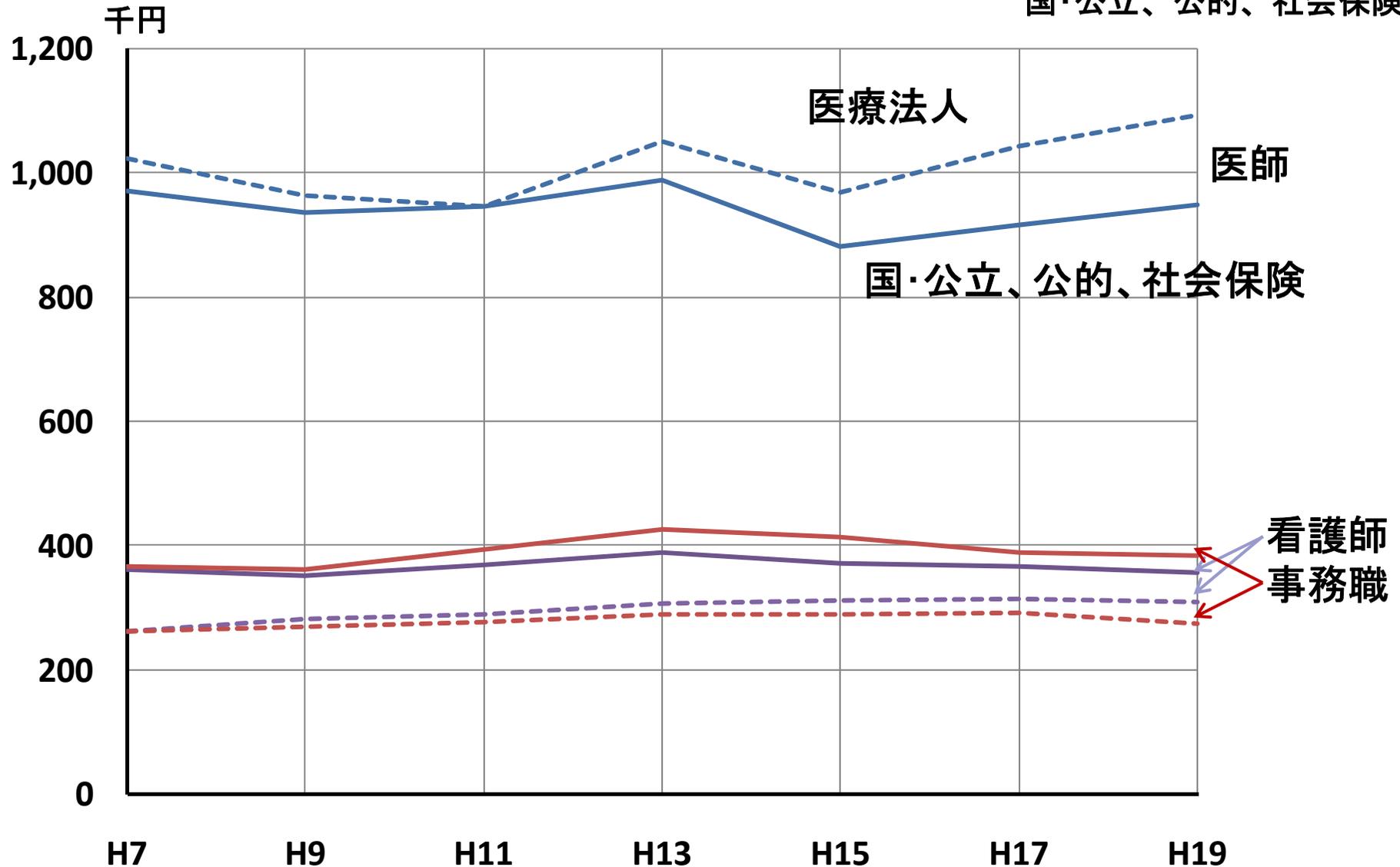
一般病院(集計1)の職種別給与比(月額給与+賞与の1/12) 国立事務職を100とした場合の比



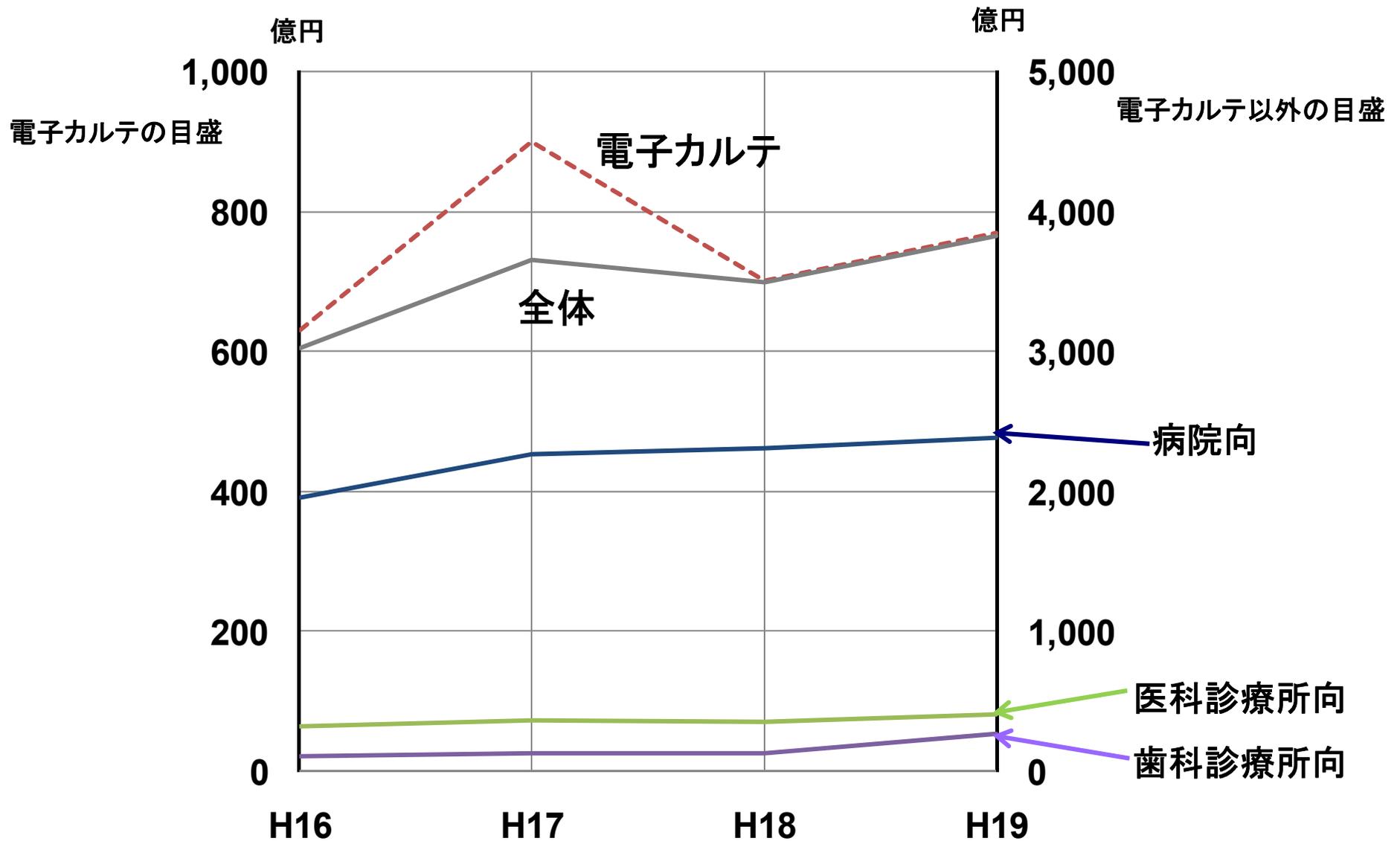
人件費推移(経営母体別)

一般病院(集計1)の職種別平均給料月額

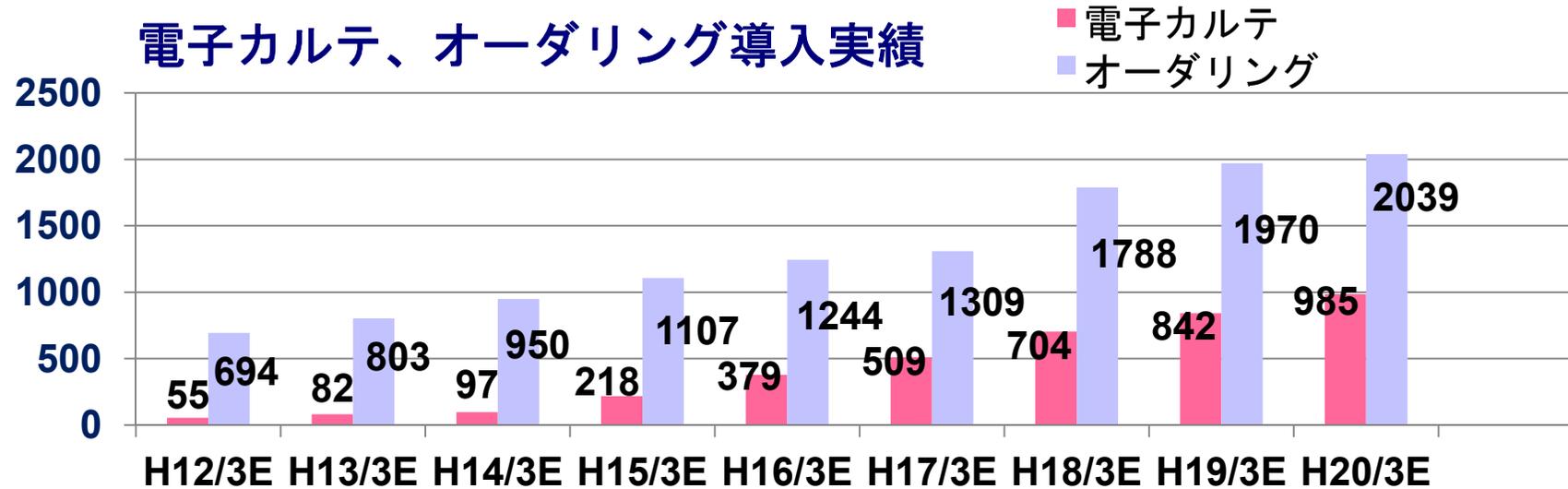
----- 医療法人
 ———— 国・公立、公的、社会保険



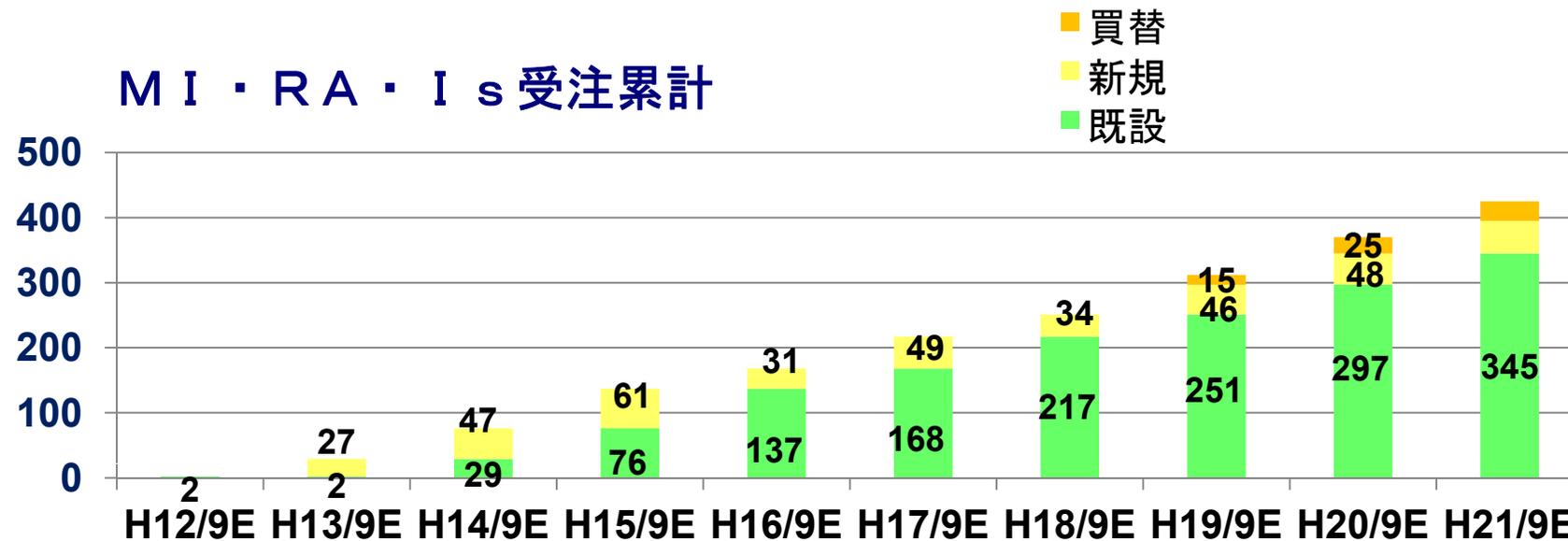
IT売上額推移



導入傾向・実績



JAHIS月刊新医療調査から当社集計



導入傾向・実績

電子カルテ導入実績（H20）

	電子カルテ	オーダーング	電子カルテ オーダーング		
400床以上 (841)	286 28.5→34.0	564 64.0→67.1	411 21.2→25.7	738 10.9→13.5 1690 28.5→30.9	
300～399 (758)	125 13.2→16.5	337 40.4→44.5	901 52.8→56.3		
200～299 (1153)	130 9.4→11.3	317 26.7→27.4	327 6.6→8.5		
100～199 (2709)	197 5.4→7.3	472 14.9→17.4	789 18.4→20.4		
20～99 (3482)	98 2.6→2.8	183 4.7→5.3	985(836+149*) 9.3→11.0 2039(1873+166*) 21.8→22.8		

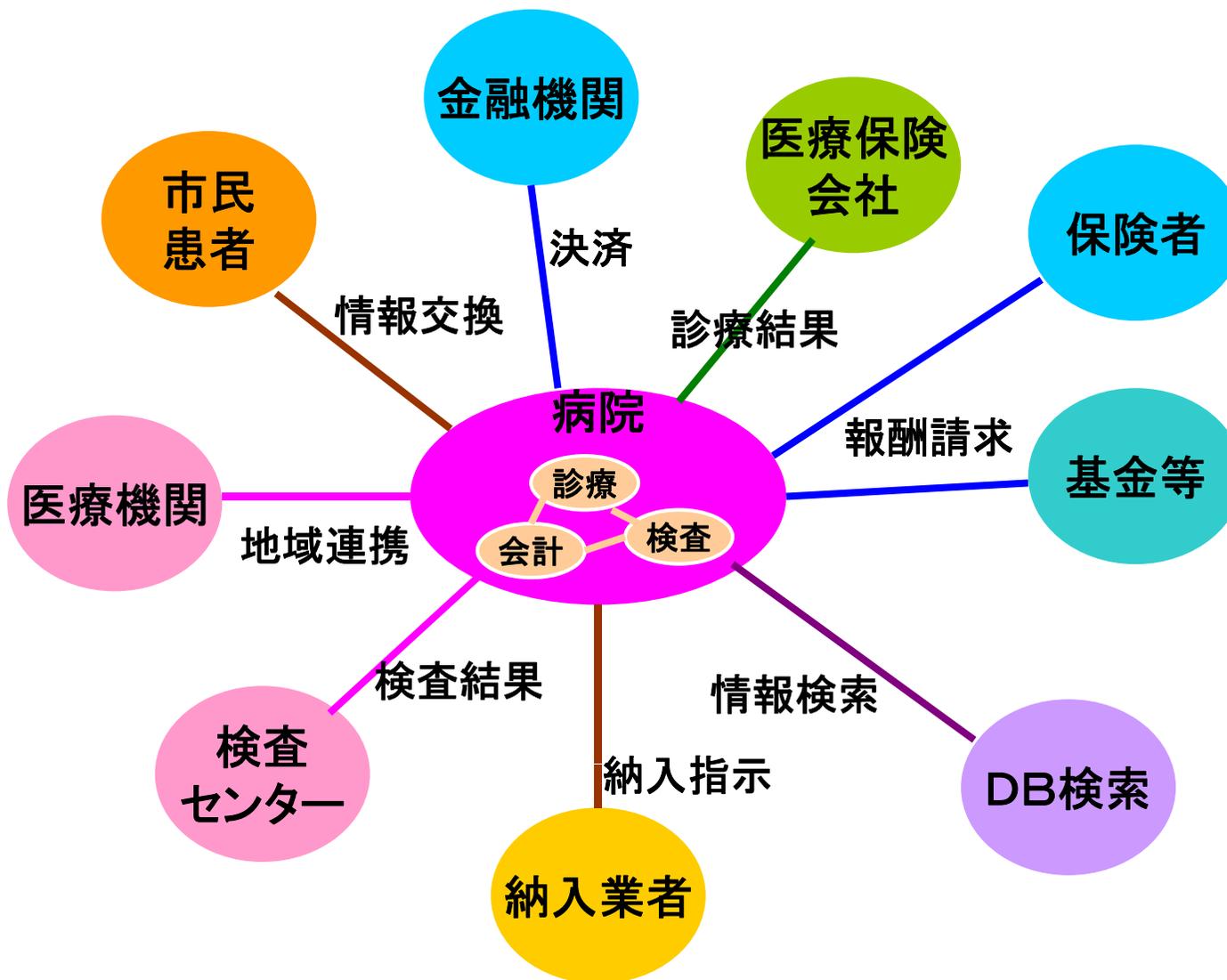
()内はH18の病院数

矢印前後の数字は前年・今年の導入率(%) *病院名非公開

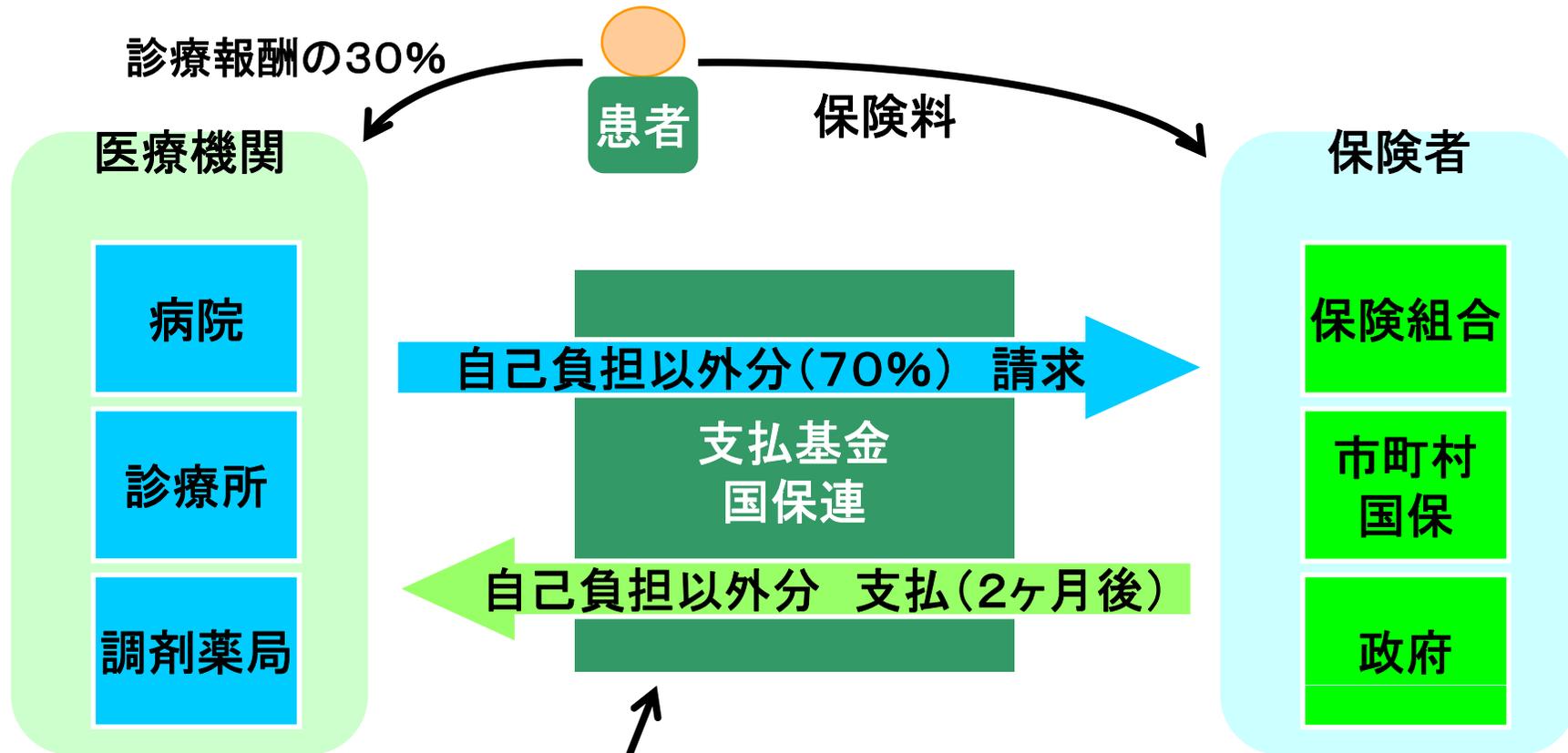
IT採用の結果

		そう思う	そう思わない
診療	患者にとって理解しやすい診療が可能になった	32.3%	3.9%
	PC入力のため患者との対話が減った	15.8%	18.4%
患者対応	診察時間が長くなり外来患者が減った	12.5%	23.7%
	処方量の基準値オーバー 禁忌インシデントが減った	32.9%	7.9%
医療過誤	伝達ミスによるインシデントが減った	33.6%	5.3%
	情報共有でチーム医療が容易になった	34.9%	6.6%
チーム医療	医療機関間で情報交換が容易になった	28.3%	9.9%

病院における情報処理、連携例



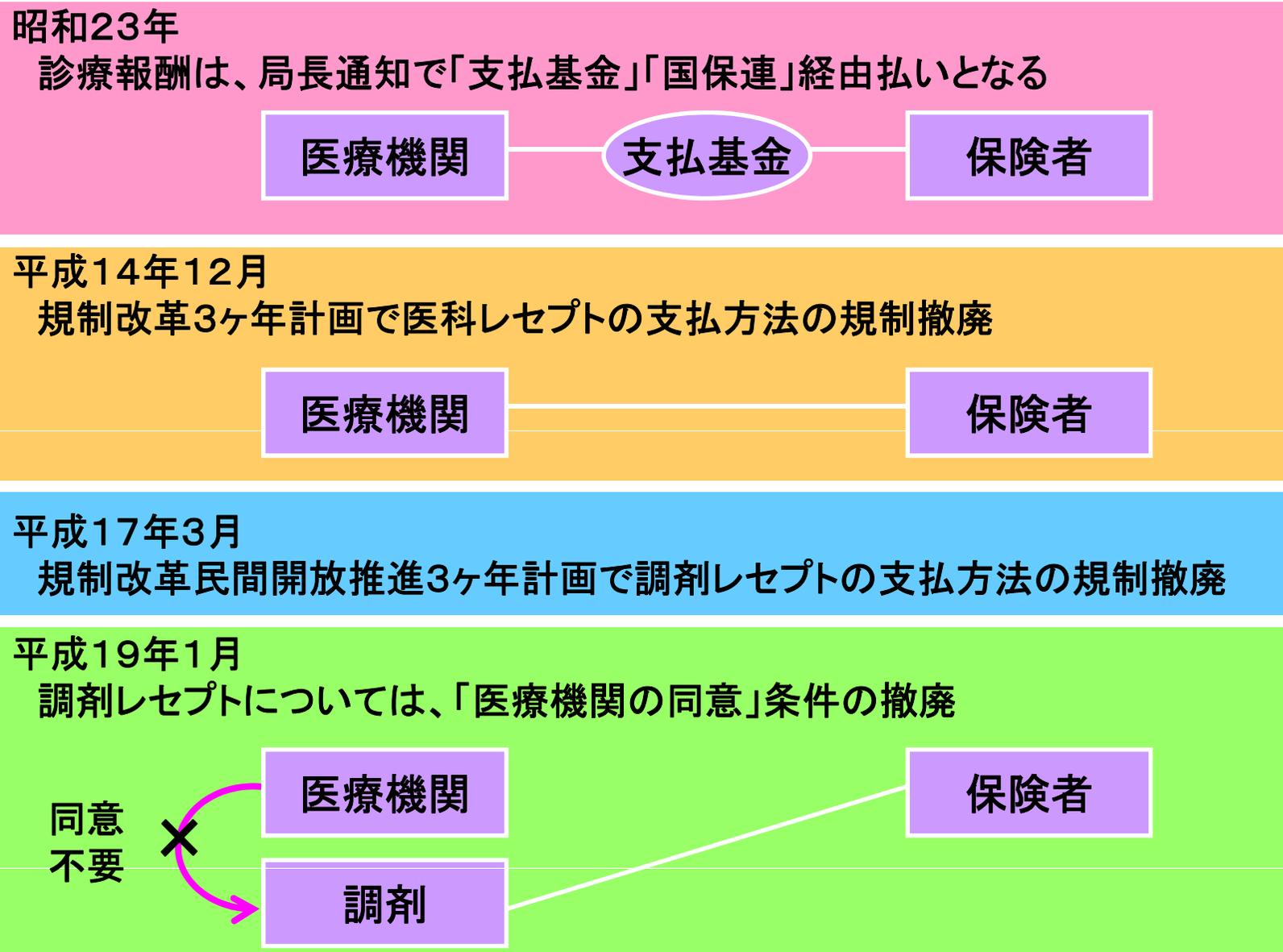
直接決済：診療報酬審査支払の規制緩和



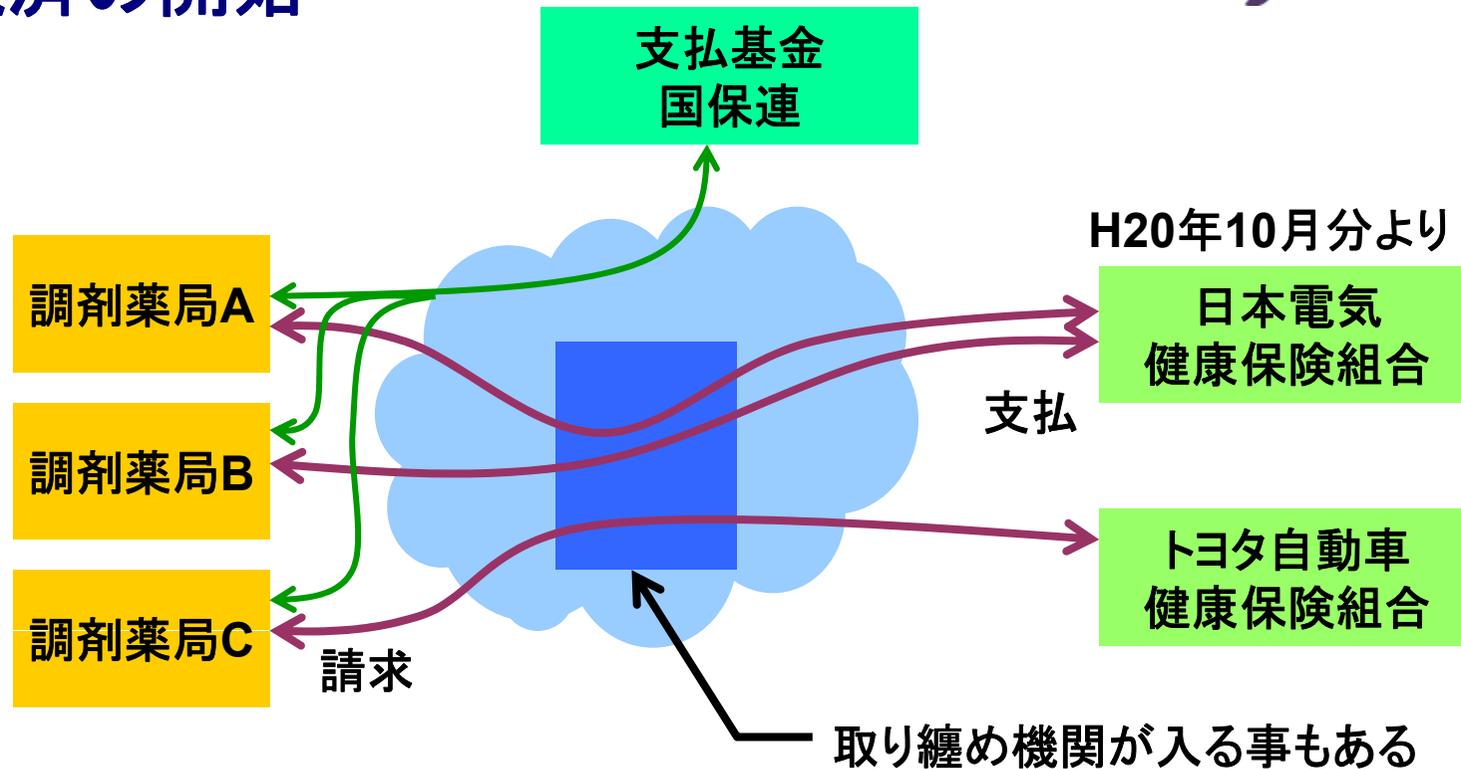
集約・配分
 審査
 手数料 (H18 医科:114.4円 調剤:57.2円)

支払基金手数料例 (2008/06の医療保険分)

医科、歯科 44,643千件 X 114.4円 = 5,107百万円
 調剤 17,889千件 X 57.2円 = 1,023百万円



直接決済の開始



調剤レセは間違いが少ない

審査手数料の節約

レセプトのより容易な証券化と金融商品として活用
早期支払による割引、資金借り入れ担保、その他

診療データの早期入手と早い健康指導

電子カルテシステム開発事業の事業方針

平成21年9月期事業方針

<人>

- ★新卒採用の継続
H20 6名
H21 11名
- ★執行役員制の強化

<製品>

- ★機能の充実
- ★最新技術への対応
- ★制度への適合・対応
- ★新ソリューション検討

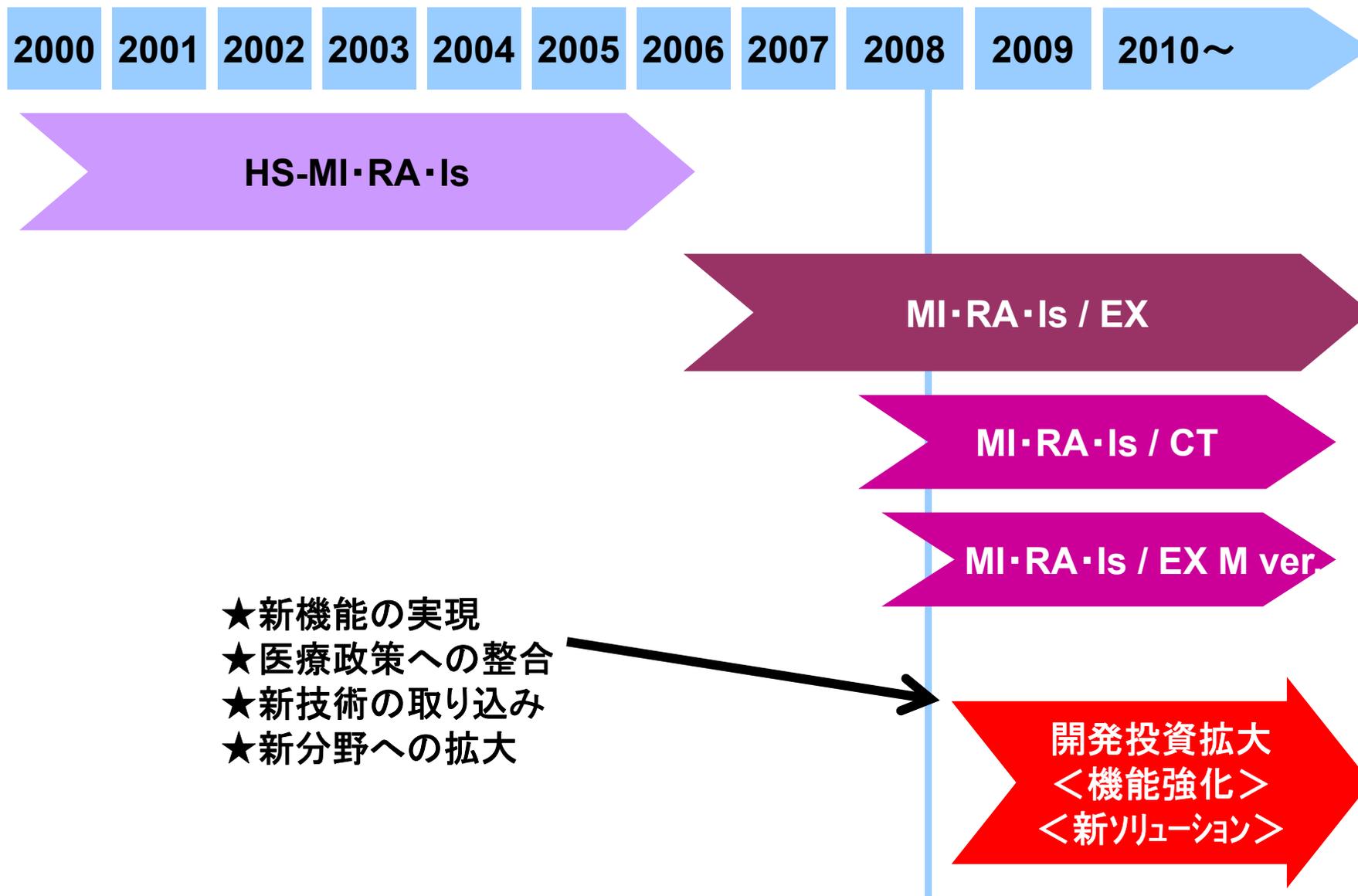
<組織>

- ★カスタマーサービスセンター
のカバー範囲拡大
- ★営業拠点の強化

<プロメディック>

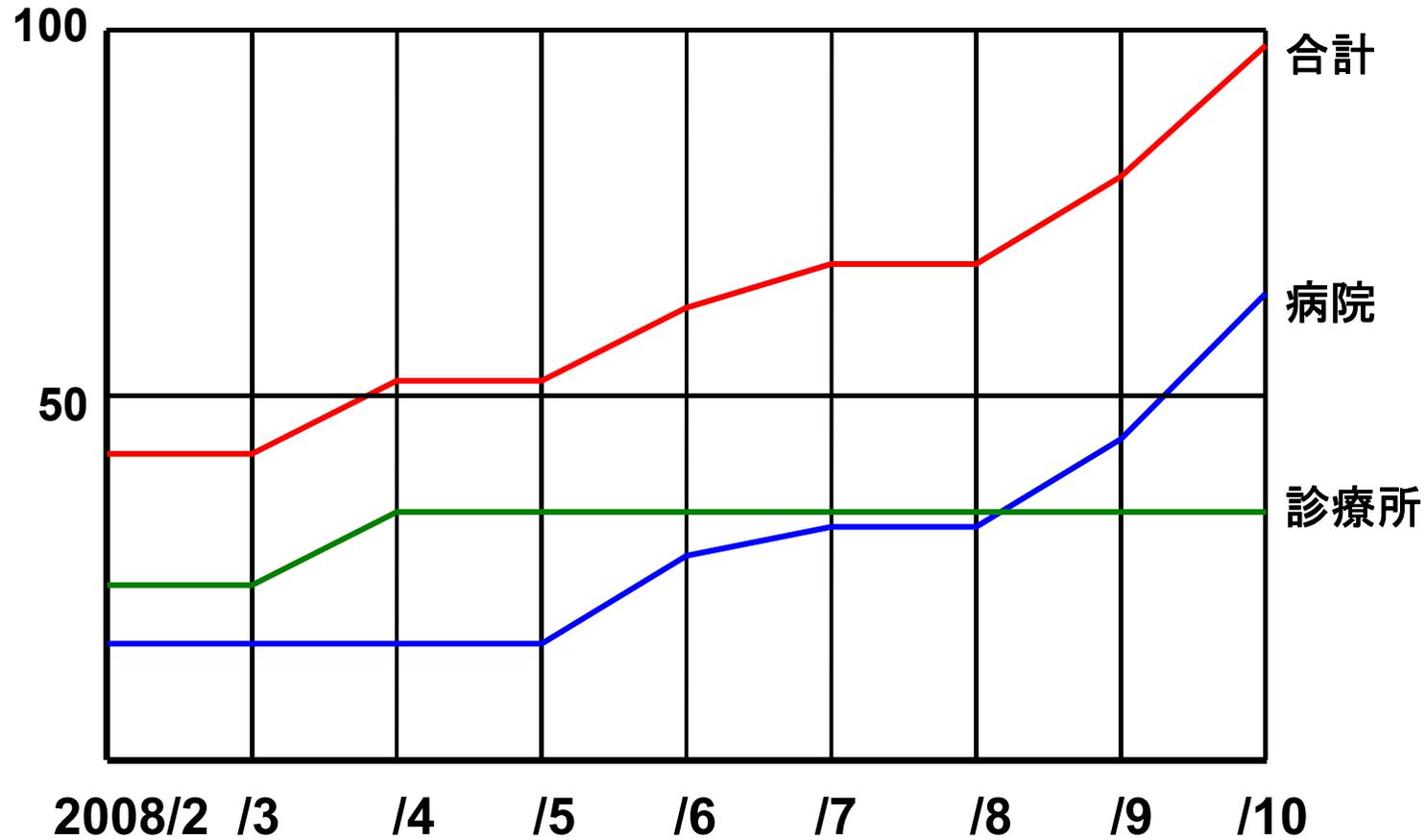
- ★事業モデルの変更
- ★5年目の節目

製品強化計画



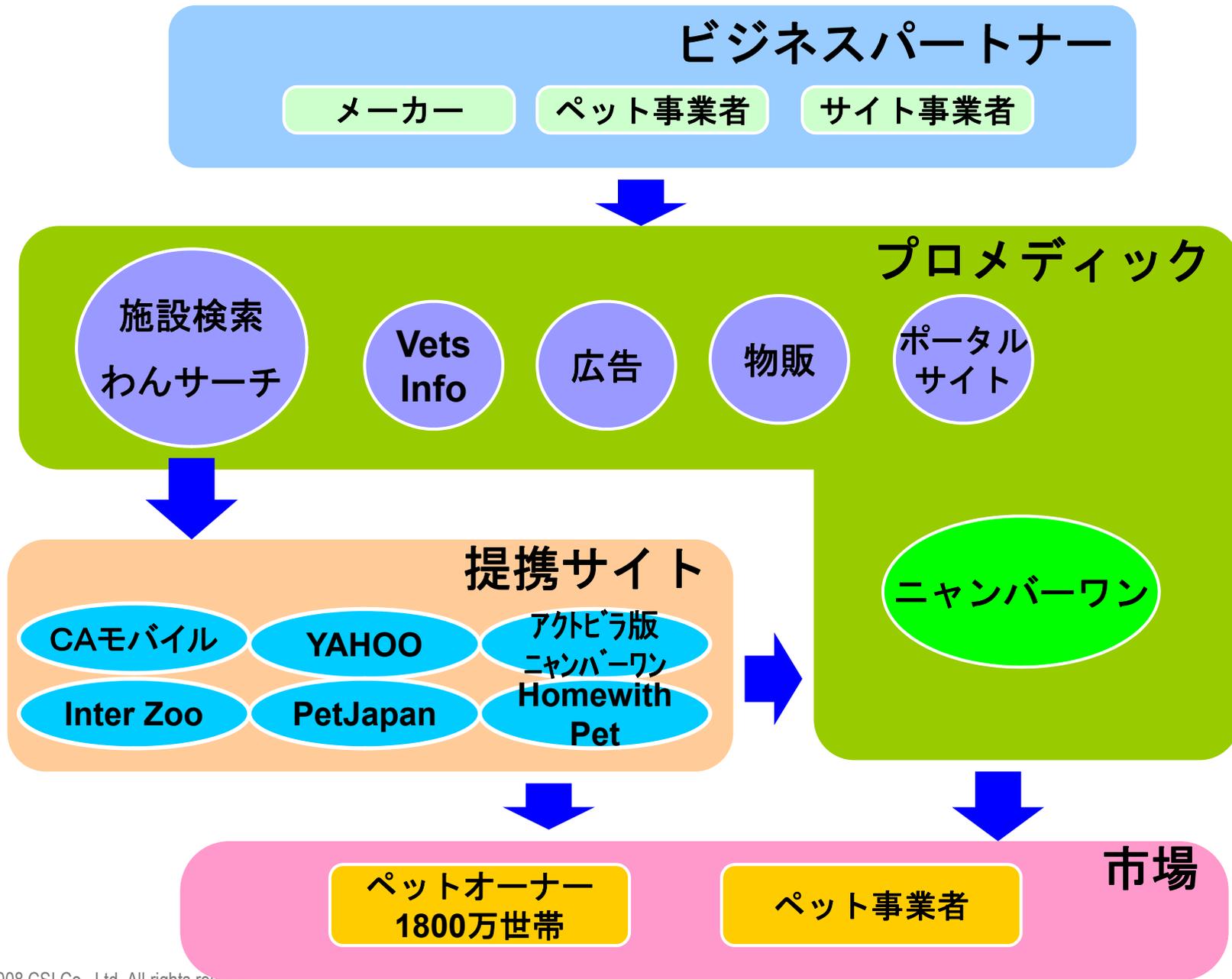
カスタマーサービスセンター稼動状況

医療機関数

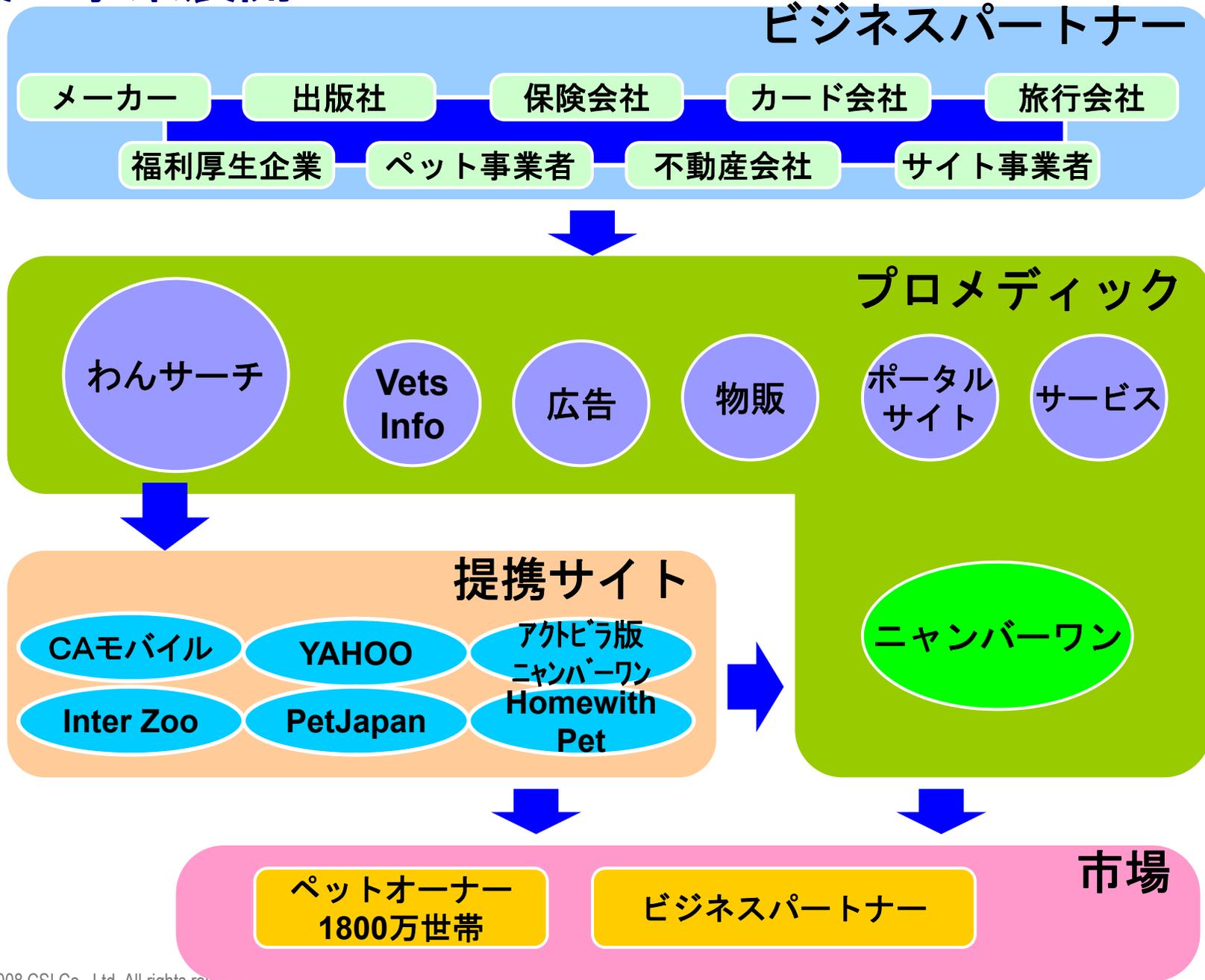


ペットサイト運営事業の取り組み

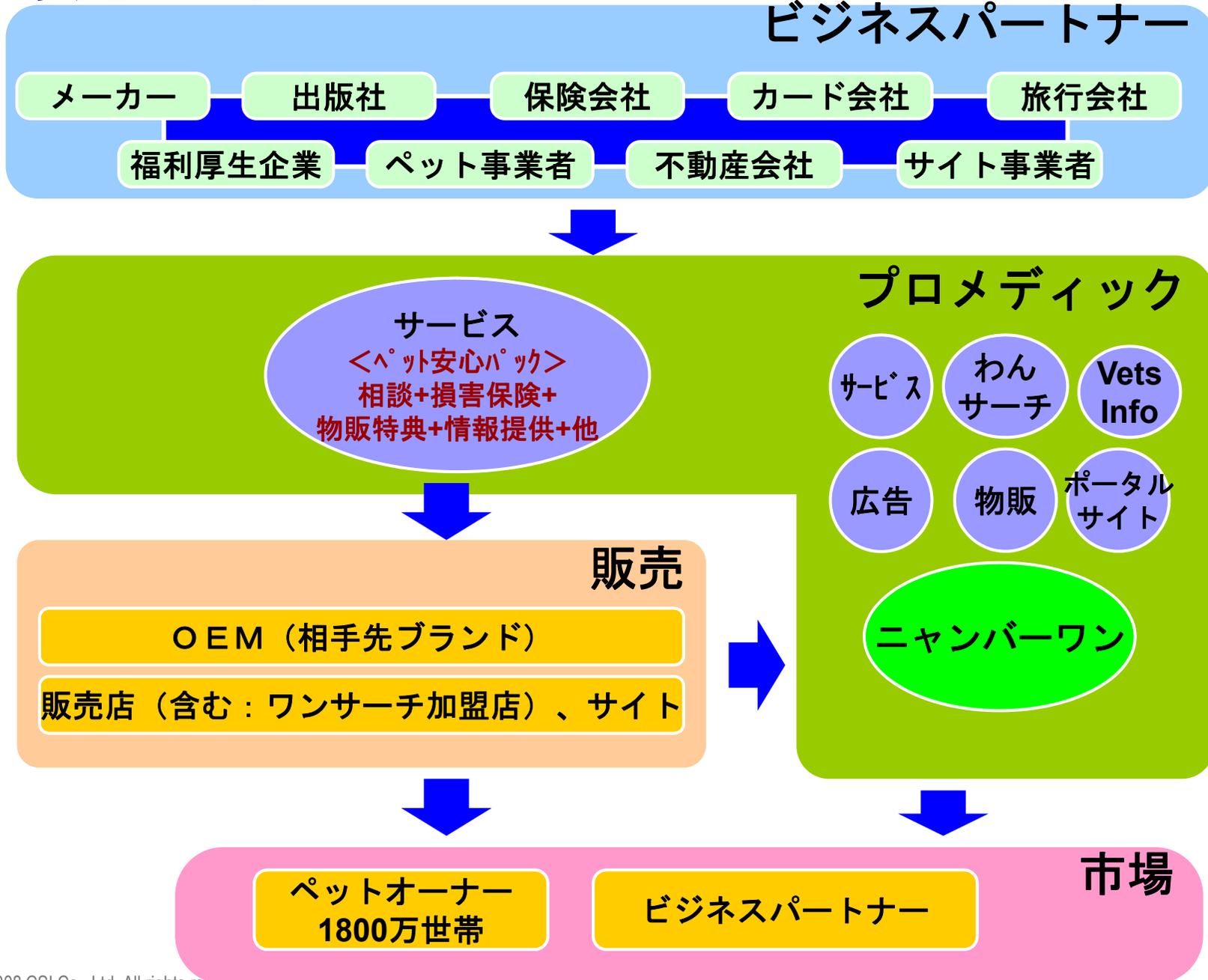
現在の事業展開



今後の事業展開



ペット安心パック



平成20年9月期 決算説明会

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ経済や当社の関連する業界の動向、新たな技術の進展などにより変動することがあります。

従いまして、実際の業績などが本資料に記載されている将来の見通しに関する記述と異なるリスクや不確実性がありますことをご了承ください。

(連絡・お問合せ)

株式会社シーエスアイ 経営企画部

TEL.011-271-4371